



# 26 ぎと みとめられました

ローマ  
8章 2節

なぜなら、キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理から、あなたを解放したからです。

神様は神様の民をどのようにして見つけ出されるのでしょうか。「信仰」という方法を活用して見つけ出されます。

神様は賢くてりっぱな人を探しておられるのではありません。背の高い人や、顔の整っている人を探しておられるのでもありません。心にイエス・キリストを信じる信仰を持つ人を探しておられるのです。

この信仰をもつ心は、イエス様をキリストとして受け入れた人ならば誰でも持っています。受け入れた瞬間、私にあった暗やみの勢力が打ち砕かれて、この心が与えられたのです。それだけではなく、神の子どもになる特権を与えてくださり、神様がいつも私とともにおられます。これは神様の御名による約束なので、神様が必ず守ってくださいます。

神様を知らずに生きる罪と死の原理から私たちを解放して下さった神様が、いま、イエス・キリストのいのちの御霊の原理に私たちを移し入れてくださいました。このことによって、私たちを義と認めてくださる神様をほめたたえ、今日、私たちの中にイエス・キリストがおられることを確信する一日になるようにお祈りしましょう。

 **きょうのみことば**

---



---



---



---



---

 **きょうのいのり**

神様、ありがとうございます。福音を信じる信仰だけで、神の子どもになる道を開いてくださりありがとうございます。きょうも、その信仰の奥義を味わいますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

 **書いてみよう** きょうのみことばを下に書いて、いま、私が属している神の国の原理はどんなことなのか、確認しましょう。



 **きょうのでんどう**

**あひと 会う人**

---



---



---

**じゆんび しりょう 準備する資料**

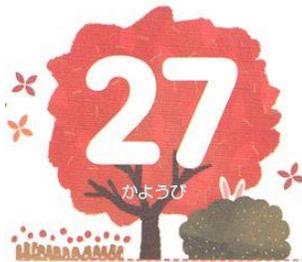
---



---



---



# けんいと みぶん

ヨハネ  
1章12節

しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。

目に見える証明書はなくても、私たちには特別な資格が与えられています。霊的に受けることなので、誰でも簡単に識別できることではないのです。それが神の子ども身分と権威です。

私たちに与えられた権威と身分は、世の中のことでたとえるなら、警察や軍人の身分と同じです。サタンの権威の下に置かれた人々に、福音であるイエス・キリストを伝えて、神の子どもになる道を知らせることができる特権を使えるためです。

それなら、神様は、どんな人に神の子ども身分と権威をくださったのでしょうか。イエス様をキリストとして受け入れた人です。受け入れたということは、イエス様をキリストと信じたということと同じです。ある人は、自分の考えと判断でキリスト教を選択して神様を信じたと言いますが、実際は、神様が救われる者として選んでくださったにすぎません。

私たちはすでに神様が特別に選んで信仰を注いでくださったレムナントです。(ヨハネ 15:16) 選ばれた祝福の中にある伝道と宣教の祝福を思う存分味わうレムナントになりましょう。



## きょうのみことば

Handwriting practice lines for the verse.



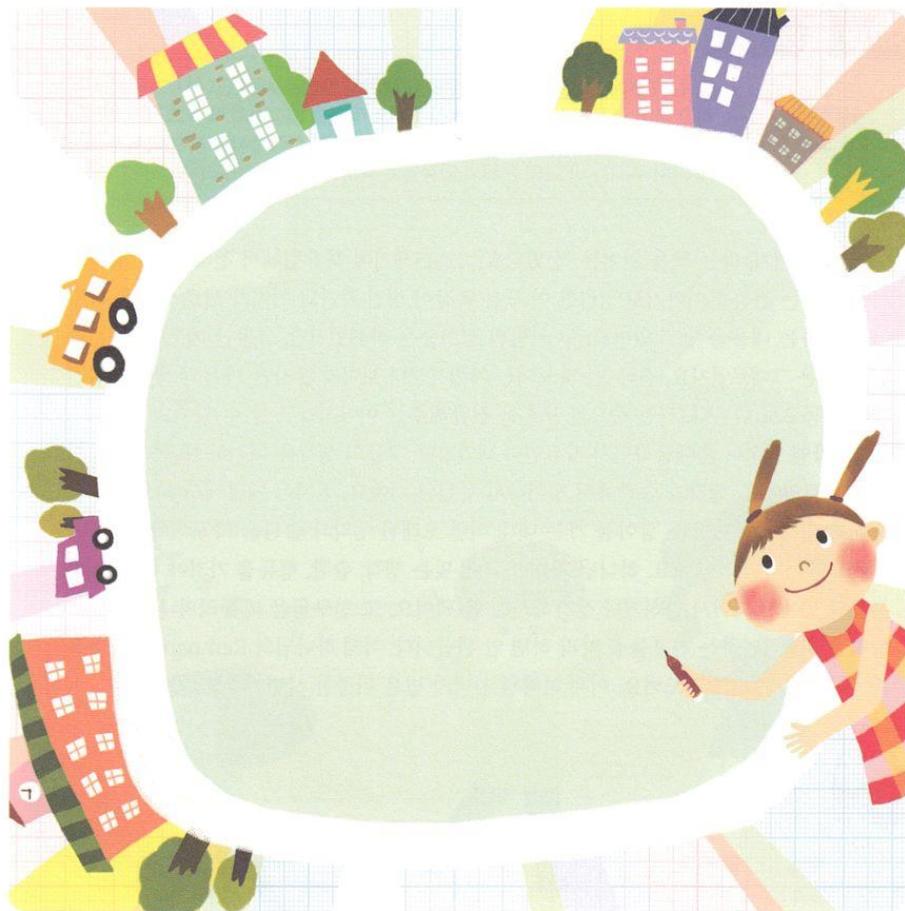
## きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私を特別に選んで神の子どもとしてくださりありがとうございます。神様が与えてくださった身分と権威を祈りによって味わうことができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



神様が私に与えてくださった身分と権威について書いてある聖書箇所を見つけて、絵で表現しましょう。

## 絵をかこう



## きょうのでんどう

あひと  
会う人

じゅんび  
しりょう  
準備する資料

Handwriting practice area for the prayer and preparation notes.

## エペソ

## 1章4～6節

からだは一つ、御霊は一つです。あなたがたが召されたとき、召しのもたらした望みが一つであったのと同じです。主は一つ、信仰は一つ、バプテスマは一つです。すべてのものの上にあり、すべてのものを造り、すべてのもののうちにおられる、すべてのものの父なる神は一つです。

「王子と乞食」という本を読みました。アメリカの作家マーク・トウェインが1881年に発表した児童文学作品です。そっくりな見た目をした王子と乞食が、ふとした事件をきっかけに入れ替わってしまいます。彼らはそれぞれ全く違う世界を生きてきたので、自分たちの生きてきた世界での考え方、習慣、立ち居振る舞いしか知りません。この物語は、環境が変わっても考え方、習慣、立ち居振る舞いはなかなか変えられないことの象徴とも言えるお話ではないでしょうか。

イスラエルの民が出エジプトして、自由人になったのですが、彼らの考えは依然としてエジプトの奴隷だったころのままでした。考えと習慣から抜け出すことができなかつたのです。さらにエジプトでしていた偶像崇拜も捨てられませんでした。荒野を歩く中で、ずっとこのように長い間続いてきた考えと習慣を変えなければなりません。

私たちは神の子どもです。神の子どもは、ふさわしい考え、習慣、行動を持たなければなりません。世の中の文化の奴隷として話したり、考えたりしてはいけません。また、友だちをいじめることはもちろん、友だちをからかって楽しんでいる友だちのまねをしてもいけません。神の子ども、レムナントらしい心と考えができるように祈りましょう。これこそ神の子どもが受けた貴重な使命です。

## きょうのみことば

## きょうのいのり

神様、ありがとうございます。この世のことで刻印され習慣になって、奴隷になりませんように。この世の文化に捕えられませんように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを  
適用しよう

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）で、いつものように遊べないお友達に、心をこめて福音のみことばを動画でとって送りましょう。どうやって送ればよいのか、まず、考えて、下に整理して書きましょう。



## きょうのでんどう

あひと  
会う人じゅんび  
しりょう  
準備する資料

---



---



---

使徒  
1章 1, 3, 8節

しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。(8)

知らない場所へ行くときは、地図や道案内アプリ、ナビを見ながら行きます。そうすれば、進むべき道が確認できるので、地図と実際の道を照らし合わせながら進みます。地図上には実際の道とまったく同じ道が書かれているからです。私たちは、神様が備えてくださった契約の旅程を歩んでいます。そのような私たちには、地図のようなみことばがあります。ですから、日曜の講壇のみことば、〈子どもの祈りの手帳〉のみことば、重要な大会のみことばを握って行くのです。

聖書にはイスラエルの民が強大国の奴隷として、捕虜として捕えられて、属国にされたことが記録されています。そのたびに、神様はイスラエルの民を守り導いて、契約を握らせてくださり、すべてを回復してくださいました。その当時のことを詳しく調べれば、イスラエルが国を回復するとき、神様はレムナントを用いられたことがわかります。私たちも行くべき道が分からないときや、苦しみのときには、契約の回復に最大の関心を寄せることを思い出して、みことばの中で答えを見つければ良いのです。

今日からみことばを契約として心に留めて、霊的力で武装するレムナントになるように祈りましょう。



きょうのみことば

---

---

---

---

---

---

---

---



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。契約を心に留めて、どこにいても神様の導きを受け、すべてのことを回復するレムナントとなるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



なやんで  
います

今月のなやみはなんでしょうか。



パク・ウヨン牧師夫人  
わたし、なやんでいます

神様の契約を知りたいです

神様の約束とはちがうのですか。



神様は約束してくださいます。いつもみことばで約束してくださいます。はじめの人アダムとエバは、神様が約束の神様であることを知りませんでした。それゆえ、善悪の知識の木について交わした約束を捨てて、悪魔にだまされました。

神様は永遠に死んだ(エペソ2:1) 私たちを生かすために「救い主を送る」と約束してくださいました。このようにみことばで語られた神様の救いの約束のことを契約と言います。「みことばによって交わした約束」という意味です。このような神様の契約には、重要な特徴があります。必ずなされるということです。

人は自ら交わした約束でさえも守れない場合があります。時が経てば、自分から積極的に取り付けた約束であっても、約束をしたという事実さえ忘れてしまいます。しかし、神様は数千年前に約束されたことを、今も記憶して、そのまま守っておられます。

イエス様(救い主)がキリスト(まことの王、まことの祭司、まことの預言者)というこの喜びの知らせが、すべての民族に伝えられて、それから、主はもう一度来ると約束されました。(マタイ 28:18-20) ですから、私たちは時が良くて悪くても(IIテモテ 4:2)、イエス様の十字架事件と復活の事実、再び来られる事実を伝えるのです。

今日私のまわりの人のために祈って、神様の契約を絶対に必要としている友だちに伝える計画を祈ってみましょう。



きょうのでんどう

あひと  
会う人

---

---

---

---

---

---

---

---

じゅんび  
しりょう  
準備する資料

---

---

---

---

---

---

---

---



# 30 きょうかいの りよてい

使徒  
2章9～11節

ユダヤ人もいれば改宗者もいる。またクレテ人とアラビヤ人なのに、あの人たちが、私たちのいろいろな国ことばで神の大きなみわざを語るのを聞こうとは。

神様は教会をたてて、その教会を通して契約を伝えてくださいます。ところが、神様によってたてられた教会が、神様の計画を忘れて違うことに集中するようになります。私たちは、このようなことが深刻化しないために、神様が教会をたてられた目的と計画についてよく知らなければなりません。

一つ目、宣教です。旧約時代の神殿には異邦人の庭という所がありました。他の国の人々がきて、礼拝をささげることができるようにした場だったのです。ところが、そこで商売をしたのです。これをご覧になったイエス様は、非常に腹を立てて商売をしていた人々の机をひっくり返されました。二つ目、霊的いやしのためです。霊的問題は病院でいやすことができません。ただ福音のみことばを伝える教会でだけ、いやすことができます。教会がこの機能をなくせば、霊的問題を知らせて、解決する所がなくなるのです。三つ目、レムナントをサミットとして立てることです。

私たちは教会をたてられた神様の計画についてよく知らなければなりません。神様の計画に従いながら、イエス様が再び来られる日まで、教会の祝福と奥義を受け継いで、次につなげていくことを願う一日になるようにしましょう。



## きょうのみことば

Blank lines for writing the lesson text.



## きょうのいのり

神様、ありがとうございます。教会をくださった神様の計画を味わうことができるように、心と思いを導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを  
適用しよう

教会の旅程を先に歩いている人たちを私に送ってくださった神様に感謝して、感謝の内容を簡単にメモしましょう。

パパとママに感謝しよう

パパ

ママ

牧師先生と伝道師先生に感謝しよう

名前



## きょうのでんどう

あ ひと  
会う人

Grid area for writing names of people met during the lesson.

じゅんぶん じりょう  
準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.



# 31 しんとの りよてい

使徒  
6章1～7節

そこで、兄弟たち。あなたがたの中から、御霊と知恵とに満ちた、評判の良い人たち七人を選びなさい。私たちはその人たちをこの仕事に当たらせることにします。(3)

初代教会のはじまりは、イエス様がくださった最後の約束(使1:8)を握ってマルコの屋上の間に集まった祈りの集いでした。その場に集まった人々は、軍人がイエス様に何をしたかを見ていました。さらに、当時はイエスを信じているという事実がわかれば殺されるという覚悟をしなければなりません。彼らはどれほど恐ろしかったのでしょうか。ところが、イエスが神の御子だという事実と、イエス様が言われた約束に対する確実な信仰によって集まったのです。そのようにしていたところ、祈っていた人々に聖霊が臨み、人々を満たしました。そのときから、全世界に向けた伝道の門が開かれ、みことばが成就することを見て、弟子が立てられ始めました。その中で、この働きの手伝いをする、御霊と知恵に満ちた、評判の良い重職者が立てられて、教会の世話をしました。このようにしてはじまった初代教会の旅程は、アンテオケ教会を経てローマ教会まで続きました。ついには250年後、ローマを福音で変えるまで広がりました。

私たちにもこのような信徒の旅程があります。聖書に記録されたみことばを見て、これから私が歩む旅程を期待して祈りましょう。その旅程を契約として握って待てば、神様が導いてくださるでしょう。

## きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.

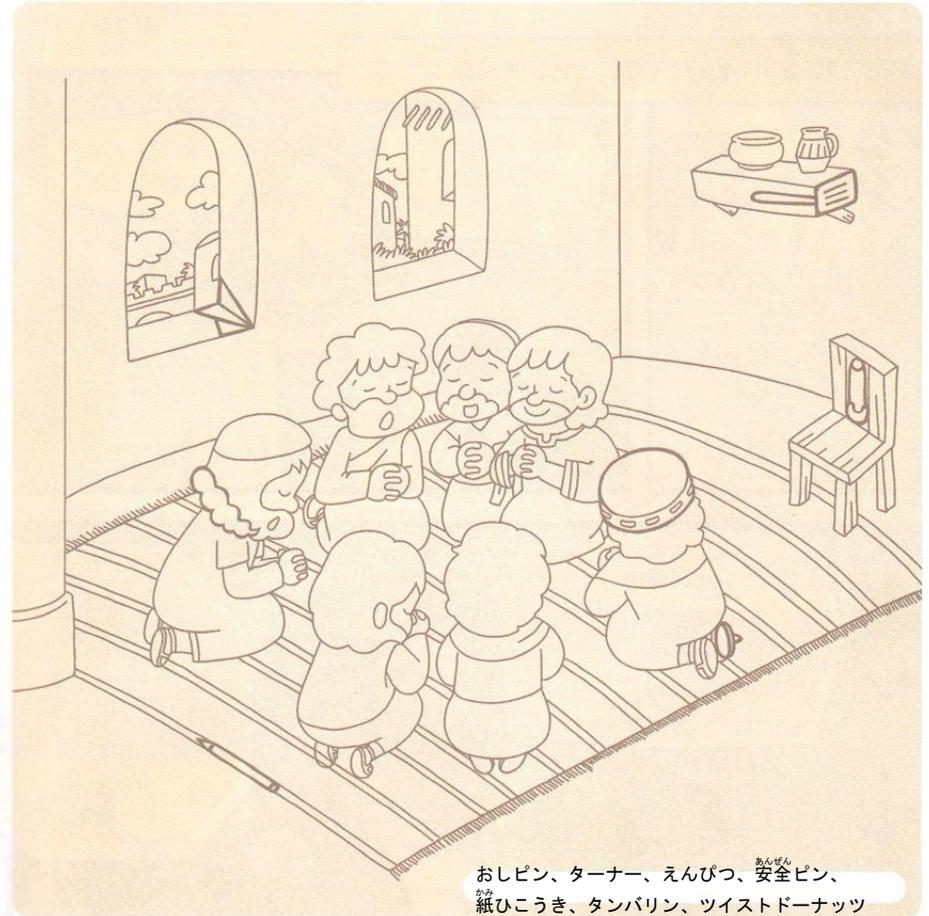
## きょうのいのり

神様、ありがとうございます。教会の祝福にある信徒の旅程が私にも与えられますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



絵をさがそう

使徒6章の御霊と知恵とに満ちた7人の重職者が集まって祈っています。絵の中に隠れている絵を見つけましょう。隠れている絵に色をぬってそのかたちを現しましょう。



おしピン、ターナー、えんびつ、安全ピン、紙ひこうき、タンバリン、ツイストドーナッツ



## きょうのでんどう

あひと  
会う人

Grid area for writing names of people met during the week.

じゅんび  
準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.